

# 2次型損失関数による 多期間資産選択問題の近似解法

東北大学 鈴木 賢一

## 要旨

本論文では、多期間の資産選択問題をデータや制約の性質のちがいによって前半と後半の二つのフェイズにわけてとらえ、後半のフェイズを縮約した形で前半のフェイズのモデルに組み込むような定式化を考察した。後半フェイズの評価には、2次型の損失関数を導入し、取引戦略に制約のない場合および線形な等式制約については正確な評価関数および取引戦略を導出した。一般的な不等式制約の場合には、近似的な評価手法を提案した。いずれの場合でも、後半フェイズの評価関数は、初期資産額の2次関数として表される。